

財政局 事業計画

局長 久松 賢太郎

我々つくば青年会議所は地域社会の発展のため、日頃から様々な事業を展開しております。その中で、新型コロナウイルス感染拡大の影響から事業の変更等を余儀なくされています。また、財政面では会費中心の予算の事業が多く、事業予算が会員数に左右されてしまうという問題も抱えています。本年創立40周年を迎え、50周年に向けて事業を継続しさらなる飛躍を遂げるためには、透明性のある柔軟かつ健全な財務運営が必要です。

まず予算編成においては本年の事業計画を基に行います。継続事業においては前年までの編成を検証することで本年度に即したものにし、新規事業に関しては今後さらなる発展が見込めるような予算編成を行います。次に、活発な意見交換ができる財務総括幹事会議の運営を行います。会議前準備の徹底を促すことで質の高い会議を行い、様々な観点から議案の内容を精査し、議案の内容を高め事業を進めていくことができます。そして、各事業を費用対効果の観点から厳格かつ公正に精査し、無駄な支出の排除をすることで、メンバーの皆様からお預かりした貴重な会費を健全かつ適正に管理するよう尽力します。また、本年も新型コロナウイルス感染拡大の影響から事業計画の変更を余儀なくされる可能性があります。その中で事業を中止するのではなく、迅速に計画を変更、修正できるよう各委員会と連携し、財政の適正管理、予算の執行を行います。さらに、今まで予算の範囲内では計画ができず縮小するしかなかった事業は、クラウドファンディング等による外部資金導入を各委員会が積極的に行うことで、事業を拡大していけるよう支援していきます。

諸先輩方が築いた組織を基盤とし、変化していく状況の中で透明性のある柔軟で健全な新しい財務運営体制を構築することで、つくば青年会議所は40周年から50周年へとさらなる飛躍を遂げ、明るい豊かなつくばの街を実現することができるのです。

職務分掌

1. 財務総括幹事会議の開催
2. 財務総括幹事会議のための資料作成、議案の精査
3. 財政の適正管理、予算執行
4. 外部資金調達手法の検証